

認定看護師ニュースレター 第 86 報

こんにちは。慢性心不全看護認定看護師の豊島このみです。今回、5 月に開催された佐世保中央病院×長崎大学病院共同主催の県民公開講座に看護師相談窓口として担当させていただきましたので、公開講座の様子を報告したいと思います。今回の県民公開講座のテーマは「**心房細動を見逃さない！脳卒中予防の第一歩**」でした。

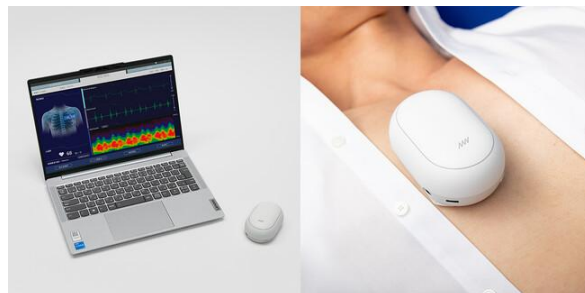
日本では 2020 年に循環器病対策推進基本計画が公表されました。この法律には脳卒中や認知症、心不全の原因となる「心房細動」について、その重要性と対策について述べられています。最近では AC の広告など検脈の必要性、心房細動の啓発活動が活発に CM を通じてなされています。



当院からは低侵襲治療センター長の谷口真一郎医師が、「長崎県初！アップルウォッチ外来と超聴診器外来で、心臓病を早期発見！」というテーマで講演されました。心房細動の疾患について、また疫学から疾患の治療なども含め詳しい内容の講演でした。参加者は熱心に講演を聞いておられ、講演後の質問も多くあり、長崎県民・佐世保市民 150 名弱の方の参加があり、大変好評な講演会でした。ロビーでは実際に超聴診器やアップルウォッチの機器展示、看護師相談窓口など講演後にたくさんの方が参加されていました。

★アップルウォッチ

★超聴診器：AI搭載機器が弁膜症の有無を知らせます



左：慢性心不全看護CN豊島

中：心不全療養指導士 深堀NS

左：脳卒中リハビリテーション看護CN 山口主任



看護師相談窓口では、認定看護師や心不全療養指導士などの専門的なスタッフが担当し、対応させていただきました。実際に心臓病や脳卒中などの疾患を持たれている方だけでなく、予防するにはどうしたらいいのかなど 1 次予防についての質問も多くありました。

主な質問内容：

- ・高血圧だが食事や運動、気を付ける事など教えて欲しい
- ・家族が脳卒中になったけどこの先が心配
- ・心房細動かどうか不安。検脈の方法を教えて欲しい
- ・心臓病や心不全について教えて欲しい etc..



実際に機器展示や相談窓口にたくさんの方が来ていただきました。私自身も実際に機器展示などを拝見させていただきましたが、疾患の早期発見のためにたくさんの機器が発明され承認されており正直びっくりしました。医療は日進月歩で進んでおり、日々のアップデートは必須です。市民の皆様のために認定看護師としての役割を担っていけるように、日々自己研鑽を積みながら頑張っていきたいと思います。

文責：豊島 このみ 承認 横山 藤美